

キャラクター名
花園 ソウ

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ハヌマーン		ワークス	ゼノスエージェントB	カヴァー	中学生
	オプション		年齢	だいたい15	性別	女
覚醒	探求	衝動	飢餓	初期侵食率	30	%
出自	兄弟	経験	初恋	邂逅	元・雇い主	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2		0			2	行動値	11
感覚	3	1	0		1	5	(非装備時)	11
精神	1		0			1	戦闘移動	16
社会	2		0			2	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ゼノス	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
必中の弓	射撃	5r+11	-	11		達成値+10 エフェクトによるダイスバネを受けない 命中しなかった場合暴走
桃弧棘矢	射撃	7r+11		14		(1+3+6) C値8 1DのHPを失う
禱弧極矢(80%)	射撃	7r+11		41		(1+3+6+7) C値8 1DのHPを失う 1/シナリオ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 都築京香	
エンブレム: 貴種の接吻	
エンブレム: プランナーの予言	
ウェポンケース	
思い出の一品: 花のかんざし	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ダイス	消費
花音 調: OR	P 親近感	N 殺意		
REC:都築 京香: REP	P 純愛	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
Dロイス: 遺産継承者	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
CR:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-Lv								
サイコメトリー	1	1	メジャー	-	-	-	-	
効果: ダイス+ [Lv+2]								
ブルータルウェポン	1	4	メジャー	武器	-	自動	-	
効果: 攻撃力+ [Lv×3] 暴走時以外ダイス-2								
援護の風	5	2	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定の直前使用 ダイス+Lv 1/ラウンド								
□ウィンドブレス	3	2	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果: 《援護の風》使用時 達成地+ [Lv×3]								
電光石火	1	3	メジャー	-	-	-	-	
効果: ダイス+ [Lv+1] 1DのHPを失う								
マシラのごとく	3	5	メジャー	-	単体	対決	80	
効果: 攻撃力+ [Lv×10] ダイス-5 1/シナリオ								
テクスチャーチェンジ	★							
効果: あの方の秘密を抜かれないように								
軽功	★							
効果: あの方へ何処へでもお供するために								
蝙蝠の耳	★							
効果: あの方の声を聞き逃さないために								
万能器具	★							
効果: あの方の望む道具となる為に								
ウォーキングクローゼット	★							
効果: それはそうと、お次はこんなお召し物はいかがですか!? 京香様!!								
効果:								

「私の名は花園ソウ。偉大にして聡明、麗しの姫君。都築京香様に使える忠実なる僕ですわ」「誰です!? 僕ではなく、狂犬だっておっしゃったのは!! 出てきなさい!!」

—概要—
都築京香の妄信者。彼女のためなら西へ東へ過去へ未来へ何処へだって飛んでいく。仕事は戦闘、潜入はもちろん、お茶出しから調査、書類作成、接客、清掃etc... 家事スキルはそれなりに高い。彼女曰く、『あのお方ほど聡明で美しく素晴らしい人はいない』とのこと。恋は盲目である。……の割には、京香からは冷たくあしらわれることも多い。それなりに場数はふんでいるので、信頼はされてると思うのだが……

—経歴—
大戦末期・都築京香が日本軍との研究の末産み落とされた人造人間に連なる『花音家』。彼女はそんな花音家に、バブルがはじけた高度経済成長期末期に生まれた少女だった。彼女でその血は4代目であり、両親や弟もオーヴァード出会った。幼いころから、触れた物・人に染み付いた記憶を読み取る力(=《サイコメトリー》)があり、そのことで家族と少々不仲であった時期もある。しかしながら花音の血筋に目を付けていた京香(当時はFH)が、その力の理由、使い方を彼女と弟に伝授。二人は、瞬間にオーヴァードとしての腕を上げてゆく。因みに、彼女の最初の訓練は実の両親の殺害。二人は朝飯前と言わんばかりに——それもかなりむごたらしく——殺している。

その後、京香のゼノスへの移籍を機に、FHに残った弟とは袂を別つ。また、京香の命により、様々な時代に行くこともちらほら。その影響もあり、彼女の年齢は数年たっても見た目が変わりづらい副作用が出ている。

—能力—